

# 事業報告書

第 9期

自 2021年 4月 1日

至 2022年 3月31日

NPO法人JASH日本性の健康協会

## 2021年度の事業報告書

NPO 法人 JASH 日本性の健康協会

### 1 事業の成果

2021年度、性の健康推進事業の講演部門は、引き続きコロナ禍の影響が大きかったが、船橋市主催の「知るところから始めよう！あなたの街とLGBTQ」や船橋市の小学校のPTA向け家庭教育セミナーへの登壇を実施することができた。船橋市主催講座では、2020年度の高校講演で初めて使ったオンラインツールを使い、参加者から回答を得るなどコロナ禍ならではの双方向性のあるやり方で実施した。家庭教育セミナーはzoomで実施し、参加できなかったPTA向けにアーカイブ発信するなど新しい試みもできた。

性の健康推進事業のLGBT事業部門では、令和3年度船橋市市民公益活動公募型支援を受け、交流・対話型イベントを4回開催した。対面、オンライン併催としていたが、対面開催できたのは1回のみで、他3回はオンライン開催とした。3回目は池袋で開催していた「職場とセクシュアリティ」のスピノフで社労士登壇の交流会、4回目は人を本に見立てるヒューマンライブラリーなど新しい形でのイベントも開催した。LGBT当事者のリアルボイスを4コマ漫画仕立てにしたフライヤーも2種作成し、船橋市内500箇所配布した他、地域新聞に広告掲載をした。目立った反応はなかったが、LGBTQという言葉が市民に知ってもらい取組を継続できた。一方、船橋市のパートナーシップ宣誓制度制定の実現に向けて、市民団体フェロウシップ船橋や市議会議員と連携し、市役所懇談会の出席なども実施した。12月に制定され、市民への普及浸透はまだままだであることが伺えるが、市民サイドから啓発は継続した。また、新しい取り組みとして、LGBT当事者やAllyへインタビューしたいというニーズが高まり、インタビュー事業として確立できるよう進めた。以前より依頼はあったが、2021年度は卒業論文でLGBTQをテーマとしている大学生や文化祭や調べ学習のためといった中高生からの依頼が増えた。日程調整のうえ個別対応しており、当事者からも過去の体験などを昇華させる機会や講演登壇の話し手の育成にもなるため、できる限り対応したが、負担もかかっており、今後は業務改善や当事者インタビューを増やすなど体制を整えていきたい。

その他、産業カウンセラー勉強会2007との連携を継続し、研修にメンバーで参加し、アサーションの基礎を学んだ他、月一回のモニターカウンセリングに参加し、メンバーのメンタルケアに一役買う仕組みを構築した。方法は依然模索中だが、研修やメンタルケアの環境づくりを継続する。

ボランティアとのコミュニケーションはslackや雑談zoomを継続しており、講演やインタビューボランティアの募集から打合せに活用し、LGBTQやAllyという立場を超えて、オンラインの居場所ともなっている。コロナ禍で、居場所を求めるニーズはあり、さらなる活性化をしていきたい。

調査・研究協力として、2020年度に引き続き卒業論文や研究の当事者インタビューに協力をした。9月～10月頃は依頼が立て込み、お断りした案件があった。「身近にはいない」「当事者は身近な人に伝えられる環境にはない」といった社会的課題を解決するためにも、LGBT当事者やAllyと直接コンタクトが取れる窓口として調査・研究協力は一つの事業として確立させていく。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
性の健康推進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・船橋市主催「知るところから始めよう！あなたの街とLGBTQ」登壇</li> <li>・PTA 向け家庭教育セミナー登壇</li> <li>・明治大学根橋ゼミナール主催ヒューマンライブラリー登壇</li> <li>・All Sexuality 交流会（令和3年度船橋市市民公益活動公募型支援事業）</li> </ul>	12/15  1/9 10/23  6/26、9/25、 1/23、3/13	千葉県船橋市 / オンライン	10人	一般人 10人  船橋市内小学生保護者 677人  大学生 25人  一般人 30人
性の健康に関連した相談事業	LGBT 当事者へのヒアリング等学校や大学生からの依頼や調査に対応	都度	オンライン	10人	学生 30人
人と人、家族のつながり支援事業	Slack コミュニティの活用	都度	オンライン	10人	主に過去のイベント参加者及びボランティアメンバー

### 調査・研究協力：

2021年度実績（許諾を得た方のみ個人名を掲載、その他多数あり）：

実施月	学校名	内容
2021年6月	板橋区立中学校	SDGs 探求学習へメールインタビュー協力
2021年7月	立命館大学学生	インタビュー協力
2021年8月	大阪市私立高校学生	夏休みの課題 LGBT の海外での取り組みについて メールインタビュー協力
2021年8月	清風南海高校グローバル探究ゼミ	インタビュー協力

2021年9月	一橋大学社会学部4年太田美野莉さん	卒業論文インタビュー協力
2021年9月	西武文理大学4年	パートナーシップ制度についてインタビュー協力
2021年9月	品川女子学院2年佐藤彩乃さん	文化祭発表インタビュー協力
2021年9月	関西学院大学総合政策学部	関西学院大学アカデミックコモンズプロジェクト・エリアーインタビュー協力
2021年9月	高校2年	LGBTQ アンケート回答協力
2021年9月	早稲田大学 早川直輝さん	ストレート・アライに関する研究インタビュー協力
2021年9月	青森県立高校学生	LGBTQ アンケート回答協力
2021年10月	長崎県立大学地域創造学部3年生 Mさん	卒論インタビューメール回答協力
2021年10月	金城学院大学国際情報学部国際情報学科グローバルスタディーズコース 二村さん	卒業論文インタビュー協力
2021年10月	神戸大学 Sさん	書面インタビュー
2021年10月	東京学芸大学 Tさん	インタビュー協力
2021年10月	筑波大学大学院人間総合科学学術院 教育学学位プログラム 博士前期課程2年 正木 僚さん	セクシュアル・マイノリティの Ally 像に関する研究 インタビュー
2021年11月	渋谷区立中学校	総合授業におけるインタビュー(途中でメールインタビューに変更)

#### 連携：

- 2021年8月 船橋市パートナーシップ宣誓制度制定に向けて市役所懇談会出席
- 2021年9月 産業カウンセラー自主勉強会2007主催アサーションの基礎研修 参加者6名
- 2021年4月~2022年3月 モニターカウンセリングに参加 5名
- 2021年8月 静岡県男女共同参画センターあざれあ図書室 フライヤー寄贈協力
- 2021年9月 ワークデイ株式会社の企業研修にLGBT当事者として参加
- 2022年3月 エイズ・サポート千葉 HIV(疫学・治療・支援)のアップデート 参加者4名

#### メディア掲載：

- 2021年5月 千葉日報のちばオピニオン寄稿

#### (2) その他の事業

なし

### 3 組織体制

2020年度に引き続き、組織改善に取り組み、11月に代表を変更し、理事会を機能させるよう進めている。今後は少数精鋭で意思決定とリーダーシップの取り方はコンパクトにしていくことを目指している。2022度は認定NPO取得を目指したく、活動メンバー、支援者、寄付者を増やしていきたい。

### 4 2021年度申請助成金等

- ・令和4年度船橋市市民公益活動公募型支援事業 採択
- ・東京ボランティア・市民活動センター主催『企業ボランティア・プロジェクト』不採択  
※不採択となったが、その後企業二社の支援に繋がった。

# LGBT という言葉を知っていますか？

～ 船橋にも多様な性を語れる交流会を！～



## LGBTとは？

- L レズビアン (女性同性愛者)
- G ゲイ (男性同性愛者)
- B バイセクシュアル (両性愛者)
- T トランスジェンダー (性別違和)

ただ、これに限るものではなく、「性別」や人を好きになる気持ちは、境目がないグラデーションなものです。LGBTs (セクシュアル・マイノリティ) と「s」をつけることによって、多様な感じ方や考え方があることをあらわすこともあります。

## LGBTと婚姻制度

結婚はあたりまえに誰でもできるものでしょうか？もはや、独身でいたり、結婚したとしても子どもを持たない、あるいは添い遂げるといった価値観なども薄れ離婚をするなど多様な生き方がみられるようになった現代。しかし、一方では、法律に阻まれ、生き方に合わせた多様な選択ができない事もあります。その一つが同性間の婚姻です。そこで、各地の自治体で導入が進んでいるのがパートナーシップ制度です。

詳細は裏面を👉

令和3年度は、イラストを取り入れたフライヤーを2回配布します。  
学校や職場、町内会でぜひ回覧などにご活用ください。



NPO法人JASH

令和3年度船橋市市民公益活動  
公募型支援事業の支援金を受けています。

# ちょっとの意識でだれかの気持ちが楽になる

～セクシュアリティ・ジェンダー～

情報を届ける、仕組みや対応を考えると「この場合はどうなんだろう？」と意識するところから、過ごしやすい社会につながります。

## パートナーシップ制度とは？

パートナーシップ制度は、地方自治体が同性カップルを、婚姻と同等のパートナーと承認する制度です。

海外では同性婚が合法化されている国もありますが、日本では同性婚は認められていません。日本国憲法第24条1項では、「婚姻は、両性の合意のみに基づいて成立し…」と定められており、実質同性の婚姻届けは役所では受理されないようになっています。

パートナーと公的に認めるもので、法的効力はありませんが、パートナーシップ制度を導入する自治体は近年増えており、公営住宅への入居や医療機関での面会・医療同意が認められるなどメリットがあります。また、制度が広がることで、LGBTの理解促進はもちろん、女性や子ども、高齢者、障害者、外国人などを理由に差別されることなく、多様性を認め合う人権尊重にも、一役かっているとも言えます。

パートナーと一緒に生きていくことを選ぶとき、婚姻を望んだり、周りから祝福されたいと願うのは自然なことではないでしょうか。



## 各地の取り組み

### 東京都

渋谷区と世田谷区が全国に先駆け、2015年にパートナーシップ制度を制定しています。豊島区、江戸川区、中野区、府中市他、制定が進んでいますが、東京都としての条例はなく制定が待たれます。豊島区の条例は、パートナーシップ制度に加え、LGBTへの差別禁止、アウトティングの禁止、SOGIハラの規定も盛り込まれておりモデル条例と言われています。

### 大阪府

大阪市、堺市他、制定が進んでいます。大阪府は2019年にLGBTに配慮した取り組みを実施する企業を認定する「LGBTリーディングカンパニー認証制度」をスタートしており、2021年4月現在、25の企業が認証されています。

### 千葉県

千葉県では、2019年にまず千葉市で、2020年に松戸市で制度が導入されました。千葉市のパートナーシップ制度は、同性カップルだけでなく、事実婚の異性カップルについても婚姻と同等と認める全国発の制度となっています。また、柏市の公立中学校では性別関係なくスラックスかスカートを着る制服の導入があり、八街市や東金市など、窓口関係手続書類の性別欄を廃止する自治体も出てきています。

### 船橋市は？

船橋市では、まだパートナーシップ制度は制定されていませんが、市職員向けのLGBT研修や市民への啓発パネル展や講座開催など、活発な取り組みがあります。2021年1月には、船橋市LGBT・性の多様性を考える議員連盟が当事者とともに「船橋市パートナーシップ制度の早期実施を求める要望書」を辻副市長に提出しています。千葉県内でも抜群の暮らしやすさを誇る船橋市。多様なバックグラウンドの人たちが生きやすく、暮らしやすい地域を目指しています。

2021年度は船橋市内で交流会を4回開催します。お気軽にご参加ください。

他、学校など教育機関での講演や企業研修も実施していますので、お問い合わせください。

※交流会は感染症対策のうえ、開催します。新型コロナの状況によって、オンライン開催に変更することもあります。

第一回 ALL SEXUALITY交流会～基礎知識～

日程 2021年6月26日(土)15:00-17:00

場所 船橋駅徒歩5分の会場

※場所は参加者のみにお知らせします。匿名での参加もできます。

第二回 ALL SEXUALITY交流会～模擬講演～

日程 2021年9月 日時未定

場所 船橋駅徒歩5分の会場

※場所は参加者のみにお知らせします。匿名での参加もできます。



NPO法人JASH (ジャッシュ)

船橋市を拠点に活動するNPOです。ご寄付や賛助会員を募集しています！

交流会詳細・お申し込みはこちら

お問い合わせ：tel: 090-6027-2003(イノマタ)  
e-mail: info@npjash.org



<https://www.npojash.org>

# LGBT という言葉を知っていますか？

～ 船橋にも多様な性を語れる交流会を！～



## LGBTとは？

- L レズビアン (女性同性愛者)
- G ゲイ (男性同性愛者)
- B バイセクシュアル (両性愛者)
- T トランスジェンダー (性別違和)

ただ、これに限るものではなく、「性別」や人を好きになる気持ちは、境目がないグラデーションなものです。LGBTs (セクシュアル・マイノリティ) と「s」をつけることによって、多様な感じ方や考え方があることをあらわすこともあります。

## LGBTと職場や生活

あたりまえと思っていること、何気ない日常のふとしたことでも、視点を変えると社会で課題になっていること、困っている人がいたりすることがあります。LGBT 当事者を取り巻く現状として、社会の無理解や偏見によるいじめや自殺率の高さがあげられ、マイノリティの生きづらさが社会課題となっています。知る機会が不足していること、当事者と会う機会がないことから身近には LGBT がいないと考える人が多いことが分かっています。実際はカミングアウトし難い社会のため見えない存在となっています。

令和3年度は、イラストを取り入れたフライヤーを2回配布します。  
社内や職場内でぜひ回覧などにご活用ください。



NPO法人JASH

令和3年度船橋市市民公益活動  
公募型支援事業の支援金を受けています。

# ふなばしパートナーシップ宣誓制度が 2021年12月16日にスタートしました！

～セクシュアリティ・ジェンダー～

## パートナーシップ制度とは？

パートナーシップ制度は、地方自治体が同性カップルを、婚姻と同等のパートナーと承認する制度です。

海外では同性婚が合法化されている国もありますが、日本では同性婚は認められていません。日本国憲法第24条1項では、「婚姻は、両性の合意のみに基づいて成立し...」と定められており、実質同性の婚姻届けは役所では受理されないようになっています。

パートナーと公的に認めるもので、法的効力はありませんが、パートナーシップ制度を導入する自治体は近年増えており、公営住宅への入居や医療機関での面会・医療同意が認められるなどメリットがあります。また、制度が広がることで、LGBTの理解促進はもちろん、女性や子ども、高齢者、障害者、外国人などを理由に差別されることなく、多様性を認め合う人権尊重にも、一役かっているとも言えます。

パートナーと一緒に生きていくことを選ぶとき、婚姻を望んだり、周りから祝福されたいと願うのは自然なことではないでしょうか。



## 千葉での取り組み

### 千葉県

千葉県では、2019年にまず千葉市で、その後松戸市、浦安市で制度が導入されました。千葉市のパートナーシップ制度は、同性カップルだけでなく、事実婚の異性カップルについても婚姻と同等と認める全国発の制度となっています。また、柏市の公立中学校では性別関係なくスラックスかスカートを選べる制服の導入があり、八街市や東金市など、窓口関係手続書類の性別欄を廃止する自治体も出てきています。

### 船橋市は？

市職員向けのLGBT研修や市民への啓発パネル展や講座開催など、活発な取り組みを続けてきました。そして、2021年12月にパートナーシップ宣誓制度が制定されました。パートナー関係を持ち、共同生活を営む2人なら性別は問わないパートナーシップ制度です。JASHでも市在住メンバーが市内別団体や市議会議員と連携し、市長面談など重ねてきました。千葉県内でも抜群の暮らしやすさを誇る船橋市。多様なバックグラウンドの人たちが暮らしやすい地域を目指しています。

## 講演 & 研修について

知る機会が不足していること、LGBT当事者が身近にいないという現状を社会課題ととらえ、課題解決の一つとして、LGBT啓発の講演・研修を提案しています。

### 企業研修 プログラム例

対象：社内研修やCSR研修、または人事担当者  
第1回 LGBT基礎知識  
第2回 LGBT当事者座談会

## 交流会について

2021年度は船橋市内で交流会を4回開催しています。お気軽にご参加ください。

第三回 ALL SEXUALITY交流会～職場とセクシュアリティ～  
日程 2022年1月23日(日) 15:00～17:00  
場所 オンライン

第四回 ALL SEXUALITY交流会～ヒューマンライブラリー～  
日程 2022年3月13日(日) 15:00～17:00  
場所 船橋駅徒歩5分の会場/オンライン

※交流会は感染症対策のうえ、開催します。新型コロナの状況によって、オンライン開催に変更することもあります。



### NPO法人JASH (ジャッシュ)

船橋市を拠点に活動するNPOです。ご寄付や賛助会員を募集しています！

お問い合わせ：tel: 090-6027-2003(イノマタ)  
e-mail: info@npojash.org  
団体サイト：https://www.npojash.org

団体概要と交流会の様子を動画にしました→



←交流会申し込みはこちらから

# 貸借対照表

NPO法人JASH日本性の健康協会  
全事業所

[税込] (単位: 円)  
2022年 3月31日 現在

		《資産の部》	
【流動資産】			
(現金・預金)			
普通預金		206,685	
現金・預金計		<u>206,685</u>	
(売上債権)			
未収金		132,516	
売上債権計		<u>132,516</u>	
流動資産合計			339,201
資産合計			<u><u>339,201</u></u>
		《負債の部》	
【流動負債】			
未払金		40	
流動負債合計			40
【固定負債】			
長期借入金		525,507	
固定負債合計		<u>525,507</u>	
負債合計			525,547
		《正味財産の部》	
前期繰越正味財産			△ 213,007
当期正味財産増減額		<u>26,661</u>	
正味財産合計			<u>△ 186,346</u>
負債及び正味財産合計			<u><u>339,201</u></u>

# 財 産 目 録

NPO法人JASH日本性の健康協会  
全事業所

[税込] (単位: 円)  
2022年 3月31日 現在

		《資産の部》	
【流動資産】			
(現金・預金)			
普通預金	206,685		
現金・預金計	<u>206,685</u>		
(売上債権)			
未収金	132,516		
売上債権計	<u>132,516</u>		
流動資産合計		<u>339,201</u>	
資産合計			339,201
			《負債の部》
【流動負債】			
未払金	40		
ゆうき	(40)		
流動負債合計		<u>40</u>	
【固定負債】			
長期借入金	525,507		
固定負債合計		<u>525,507</u>	
負債合計			<u>525,547</u>
正味財産			<u><u>△ 186,346</u></u>

# 活動計算書

[税込] (単位: 円)

NPO法人JASH日本性の健康協会

自 2021年 4月 1日 至 2022年 3月31日

<b>【経常収益】</b>			
<b>【受取会費】</b>			
正会員受取会費		65,000	
<b>【受取寄付金】</b>			
受取寄付金		114,601	
<b>【受取助成金等】</b>			
受取助成金		122,900	
<b>【事業収益】</b>			
自主事業収益		97,917	
<b>【その他収益】</b>			
受取 利息		2	
経常収益 計		<u>2</u>	400,420
<b>【経常費用】</b>			
<b>【事業費】</b>			
(人件費)			
人件費計		<u>0</u>	
(その他経費)			
諸 謝 金	31,000		
広告宣伝費(事業)	116,683		
会 議 費(事業)	5,339		
旅費交通費(事業)	15,238		
通信運搬費(事業)	91,606		
消耗品 費(事業)	6,739		
教育研修費	380		
支払手数料(事業)	220		
その他経費計	<u>267,205</u>		
事業費 計		267,205	
<b>【管理費】</b>			
(人件費)			
人件費計		<u>0</u>	
(その他経費)			
通信運搬費	7,750		
消耗品 費	19,313		
広告宣伝費	38,446		
諸 会 費	12,000		
租税 公課	332		
支払手数料	28,713		
その他経費計	<u>106,554</u>		
管理費 計		106,554	
経常費用 計		<u>106,554</u>	
当期経常増減額			<u>373,759</u>
			26,661
<b>【経常外収益】</b>			
経常外収益 計			0
<b>【経常外費用】</b>			
経常外費用 計			<u>0</u>
税引前当期正味財産増減額			<u>26,661</u>
当期正味財産増減額			26,661
前期繰越正味財産額			<u>△ 213,007</u>
次期繰越正味財産額			<u>△ 186,346</u>

## 財務諸表の注記

NPO法人JASH日本性の健康協会

2022年 3月31日 現在

### 【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

### 【事業別損益の状況】

以下の通りです。

(単位：円)

科目	講演部門	船橋部門	管理	合計
<b>経常収益計</b>	<b>75,000</b>	<b>145,817</b>	<b>179,603</b>	<b>400,420</b>
(人件費)				
人件費計	0	0	0	0
(その他経費)				
諸謝金	21,000	10,000	0	31,000
広告宣伝費	7,513	109,170	38,446	155,129
会議費	5,339	0	0	5,339
旅費交通費	14,022	1,216	0	15,238
通信運搬費	13,200	78,406	7,750	99,356
消耗品費	6,739	0	19,313	26,052
教育研修費	380	0	0	380
諸会費	0	0	12,000	12,000
租税公課	0	0	332	332
支払手数料	0	220	28,713	28,933
その他経費計	68,193	199,012	106,554	373,759
合計	68,193	199,012	106,554	373,759
<b>当期経常増減額</b>	<b>6,807</b>	<b>△ 53,195</b>	<b>73,049</b>	<b>26,661</b>

※Queer&Ally部門は、本年度よりLGBT事業部門とする。

### 【使途等が制約された寄付等の内訳】

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
船橋市市民公益活動公募型支援金	0	127,900	0	127,900	LGBT事業部門として交付の決定を受けた助成金127,900円は、次期に入金予定のため未取助成金として計上していません。
合計	0	127,900	0	127,900	

### 【借入金を増減内訳】

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長期借入金（役員）	525,507	0	0	525,507
合計	525,507	0	0	525,507

【その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項】